



2015年5月29日

各 位

会社名 王子ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 矢嶋 進  
(コード：3861、東証第1部)  
問合せ先 王子マネジメントオフィス株式会社  
グループ企画本部 企画部長  
中島 隆  
(TEL. 03-3563-4385)

### 中越パルプ工業株式会社との業務提携及び第三者割当引受の実行に関するお知らせ

当社は、2014年12月2日開催の取締役会において、中越パルプ工業株式会社（以下「中越パルプ工業」という）との間で業務提携及び第三者割当引受による資本提携（以下「本業務・資本提携」という）を実施することについて決議し（同日付公表資料「中越パルプ工業株式会社との業務・資本提携に関するお知らせ」参照）、資本提携について公正取引委員会による企業結合審査を受けておりましたが、2015年5月26日付で同委員会より問題解消措置の実施を前提に、排除措置命令を行わない旨の通知書を受領し（同日付公表資料「中越パルプ工業株式会社との資本提携に関する公正取引委員会の審査結果について」参照）、本日（2015年5月29日）開催の取締役会において、第三者割当引受の実行について決議しました。また併せて、前述の2014年12月2日付公表資料によりお知らせしておりました業務提携について、中越パルプ工業との間で具体的な協議を重ねた結果、輸入チップ共同調達に関する合弁会社の設立、高級白板紙の生産に関する合弁会社の設立及び製袋事業における業務提携に関する基本合意書の締結について決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業務・資本提携の理由

電子化の影響による需要構造の変化をはじめとして、日本の製紙業界を取り巻く経営環境は近年急速に変化しております。当社は従前より中越パルプ工業の筆頭株主として、同社と共に両社の企業価値向上に向けた施策を実施してまいりましたが、近年のこうした状況下、両社の経営資源をより一層相互に活用することにより、投資効率、資金効率のさらなる向上を図ることを目的に、同社との業務・資本提携を実施することといたしました。

当社は、本業務・資本提携を通じて、従前以上のコスト合理化対策の実施と新規ビジネスエリアへの参入を進め、さらなる企業価値の向上を図ってまいります。

## 2. 業務・資本提携の内容

### (1) 資本提携

中越パルプ工業が第三者割当により新株式（普通株式）16,892,000株の発行と自己株式108,000株の処分を実施し、当社がその全株式を引き受けます。これにより、当社グループの中越パルプ工業に対する持株比率は20.8%（当社20.6%、当社子会社0.2%）、所有議決権割合は20.9%となり、中越パルプ工業は当社の持分法適用会社となります。

### (2) 業務提携

#### ①輸入チップ共同調達に関する合弁会社の設立

##### 1) 業務提携の内容

原料調達コストの削減を目的として、製紙事業の主原料である輸入チップの共同調達会社を設立することについて両社間で合意し、株主間契約書を締結しました。これにより、余剰備船契約の有効活用、直接貿易によるコスト削減、調達先の最適化によるコスト削減及び人員合理化による固定費削減を進め、両社の競争力強化を図ってまいります。

##### 2) 合弁新会社の概要

- ・名称 O&C ファイバートレーディング株式会社
- ・所在地 東京都中央区
- ・事業内容 当社グループ及び中越パルプグループが使用する輸入チップの調達業務に関する事業
- ・資本金 100百万円
- ・出資比率 王子木材緑化株式会社（当社100%子会社） 80%  
中越パルプ工業 20%
- ・設立日 2015年6月予定

#### ②高級白板紙の生産に関する合弁会社の設立

##### 1) 業務提携の内容

当社の100%子会社である王子製紙富岡工場内に合弁会社を設立し、同工場の遊休マシンを活用して、高級白板紙の生産にかかる事業を共同で行うことについて両社で合意し、株主間契約書を締結しました。これにより、高級白板紙事業の生産効率化と能力の拡大を図り、安定した需要が期待できる高級白板紙事業を強化いたします。

また併せて、印刷情報用紙の需要構造の変化に対応した最適生産体制を構築するべく、同工場の7号マシン（主要生産品種：加工原紙及び上質紙、生産能力：44千トン/年）及び9号マシン（主要生産品種：塗工紙、生産能力：136千トン/年）の停止について検討を開始しております。

##### 2) 合弁新会社の概要

- ・名称 O&C アイボリーボード株式会社

- ・所在地 東京都中央区
- ・事業内容 高級白板紙の生産に関する事業
- ・資本金 10 百万円
- ・出資比率 王子製紙株式会社（当社 100%子会社） 50%  
中越パルプ工業 50%
- ・設立日 2015 年 7 月予定

### ③製袋事業における業務提携に関する基本合意書の締結

#### 1) 業務提携の内容

国内及び海外における製袋事業を強化することを目的として、関係官庁の承認等を得た上で株式移転による共同持株会社を設立し、中越パルプ工業の製袋事業子会社 6 社（国内 4 社、海外 2 社）と当社の製袋事業子会社 7 社（国内 3 社、海外 4 社）を共同持株会社の傘下に入れることについて、両社で基本合意しました。これにより、国内においては生産の合理化を進めるとともに、海外においては両社の既存拠点を基点として、需要の拡大が続く周辺地域への事業拡大を積極的に進めてまいります。

#### 2) 共同持株会社の概要

- ・名称 O&C ペーパーバッグホールディングス株式会社
- ・出資比率 王子産業資材マネジメント株式会社（当社 100%子会社） 55%  
中越パルプ工業 45%
- ・設立日 未定
- ・共同持株会社の傘下に入る当社及び中越パルプ工業の子会社

##### 当社子会社

王子製袋株式会社  
 青森オータイ株式会社  
 株式会社楠見製袋所  
 上海東王子包装有限公司  
 武漢南王子包装有限公司  
 王子包装(上海)有限公司  
 王子製袋(青島) 有限公司

##### 中越パルプ工業子会社

中越パッケージ株式会社  
 中央紙工株式会社  
 中部紙工株式会社  
 東北中部紙工株式会社  
 Japan Paper Technology (VN) Co., Ltd.  
 Japan Paper Technology Dong Nai (VN) Co., Ltd.

④その他の提携

相互技術支援、資材の共同調達及び製品の共同物流といった、その他の提携に関しては、今後も両社で協議を進めてまいります。

3. 業務・資本提携先の概要

(1) 名称	中越パルプ工業株式会社		
(2) 所在地	東京都中央区銀座二丁目10番6号		
(3) 代表者	代表取締役社長 加藤 明美		
(4) 事業内容	紙パルプ製品の製造販売、発電事業		
(5) 資本金	17,259百万円		
(6) 設立年月日	昭和22年2月		
(7) 大株主及び持株比率（平成27年3月31日現在）			
	王子ホールディングス株式会社		9.03%
	日本紙パルプ商事株式会社		6.09%
	株式会社北陸銀行		4.92%
	新生紙パルプ商事株式会社		4.84%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）		4.60%
	国際紙パルプ商事株式会社		4.58%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口4）		3.44%
	株式会社みずほ銀行		3.44%
	農林中央金庫		3.44%
	三井住友海上火災保険株式会社		2.03%
(8) 当社との関係（平成27年5月29日現在、払込後）			
資本関係	当社が保有する当該会社の株式	27,539,140株	
	当該会社が保有する当社の株式	500,000株	
人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。但し、当社から当該会社に対する取締役1名の派遣について合意しております。		
取引関係	当社は、当該会社へ製品の販売を行っております。		
関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連会社です。		
(9) 最近3年間の財政状態及び経営成績			
	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
連結純資産	49,781百万円	49,870百万円	51,115百万円
連結総資産	130,696百万円	132,997百万円	130,345百万円
1株当たり連結純資産	427.08円	427.89円	438.60円
連結売上高	90,506百万円	99,721百万円	101,141百万円
連結営業利益	258百万円	3,026百万円	1,625百万円
連結経常利益	380百万円	2,943百万円	1,748百万円
連結当期純利益	249百万円	531百万円	1,608百万円
1株当たり連結当期純利益	2.14円	4.56円	13.80円
1株当たり配当金	4.00円	4.00円	5.00円

4. 日程

(1) 取締役会決議	2015年5月29日
(2) 第三者割当引受の払込	同上
(3) 輸入チップ共同調達に関する株主間契約書締結	同上
(4) 高級白板紙の共同生産に関する株主間契約書締結	同上
(5) 製袋事業における業務提携に関する基本合意書締結	同上

5. 今後の見通し

当社の2016年3月期の連結業績に与える影響は軽微ですが、中長期的な当社業績の向上に資するものであります。

以上